

2. 事業の概要と成果	
(1) 上位目標	対象校の学習環境改善及び衛生的環境が維持されるための体制が構築される (A) 対象校 3 校の学習及び衛生環境が改善される すべての工事は終了したため、ほぼ予定通り達成した。効果詳細については、校舎利用状況及び旧校舎との比較、トイレ使用状況の比較等を記載した別紙報告 4 参照。 (B) 衛生理解を促進させるワークショップ実施 (C) 学校運営能力の強化
(2) 事業内容	(A) 対象校 3 校の学習及び衛生環境の改善 進捗状況：計画通り進捗 ・対象校 3 校にて学校関係者との建設前最終協議開催 (3/17、18) ・建設業者との契約及び支払い 1 回目 50% (3/26) ・校舎建設、既存校舎修理及び付帯施設の建設支援実施のための建設現場チェック <u>コークラウ小学校</u> (4/2) (4/22) (5/4) (5/29) (6/9) (6/17) (7/2) (7/13) (7/23) (7/30) (8/11) (8/27) <u>克蘭リュウ小学校</u> (4/2) (4/23) (5/5) (5/28) (6/9) (6/16) (7/2) (7/13) (7/23) (7/28) (8/11) (8/19) <u>チエンダイ中学校</u> (4/2) (4/23) (5/5) (5/28) (6/9) (6/16) (7/2) (7/13) (7/23) (7/28) (8/11) (8/27) * () 内の日付は対象校を訪問し、工事進捗状況を確認した日付。 ・建設業者への支払い 2 回目 30% (6/11) ・対象校の学習に必要な備品の設置 コークラウ小学校 (7/30)、克蘭リュウ小学校 (8/11)、チエンダイ中学校 (8/27) ・贈呈式開催 クランリュウ小学校 (8/20)、チエンダイ中学校とコークラウ小学校 (9/3) ・建設業者への支払い 3 回目 20% (9/4) * 各詳細は別紙報告 1 及び別紙報告 3 参照 (B) 衛生理解を促進させるワークショップ実施 進捗状況：調査内容を検討したため実施が遅れた。 対象校 3 校の生徒の衛生知識等に関する調査実施 (6/16、17) 対象校生徒の女性の衛生に関する調査 (7/28) * 詳細は別紙報告 2 参照 (C) 学校運営能力の強化 進捗状況：ほぼ計画通り進捗 ・学校関係者との協議会 (各校、建設前 1 回) 対象校 3 校にて学校関係者との建設前最終協議開催 (3/17、18) ・建設支援後の贈呈式開催 (各校、建設後 1 回)

	クランリウ小学校 (8/20) チエンダイ中学校とコークラウ小学校 (9/3) * 詳細は別紙報告 3 参照 その他 ・ 会計監査会社との契約 (4/7) 監査会社 Morison Kak へ 50% 支払い ・ 日本側の監査業務について、申請時に参考見積を添付した「有限責任監査法人トーマツ」より監査業務の辞退を受けたため、「布施伸枝公認会計士事務所」に監査業務を依頼した。
(3) 達成された効果	(A) 対象校 3 校の学習及び衛生環境の改善 成果目標：対象校 3 校の学習及び衛生環境が改善される。 ⇒すべての工事は終了したため、以下の通りほぼ予定通り達成した。効果詳細については、校舎利用状況及び旧校舎との比較、トイレ使用状況の比較等を記載した別紙報告 4 参照。 1) 対象学校の関係者に安全で学習環境に適切な校舎・トイレが提供される。(達成) a. 常時利用可能な安全な校舎を利用する生徒数が支援後に 100% となる。(達成) b. 旧校舎と比較して、学習に適した明るい室内となる。(達成) 2) 各学年の進級率・修了率が向上する。(未達成 今後調査予定) 3) 関係者に快適・安全な衛生的学習環境が提供される。(ほぼ達成) ⇒80%以上の教員、生徒が新校舎を満足する。(未達成 新学期が始まり次第アンケート調査予定) 4) トイレ 1 部屋当たりの生徒数が減少する。(達成) (B) 衛生理解を促進させるワークショップ実施 (未達成) 事前調査のみ実施 (C) 学校運営能力の強化 * 詳細報告は別紙報告 3 参照 学校運営能力及びオーナーシップの向上 成果目標：学校運営能力及びオーナーシップが向上する。(未達成) 1) 維持管理に対する責任が明確化される。(達成) 各学校で交わした協議事項の通り、建設時の協力事項の約束やメンテナンスや清掃管理等維持管理の責任者についても明確化された 2) 対象校の設備が自主的に維持管理される。(未達成) ⇒対象校への設備建設が終了し、今後観察等を行いながら維持管理できるよう下記手引きを利用しアドバイス予定 3) 対象の学校関係者が維持管理に必要な事項を理解し、議事録をベースに簡易手引きが作成される。(未達成) ⇒各学校建設前協議会の際にメンテナンス事項や維持管理については話し合い済み。今後それに基づいた手引きを作成し各学校へ配布予定

	教育行政官と学校との関係構築 成果目標：教育行政官と学校との関係が構築される。(ほぼ達成) 3校の最終協議には郡教育局副局長が参加し、行政担当官と学校、本事業の協力が改めて公の場で約束された。教員派遣についても郡教育局から中央にリクエスト済。 1)適切な人数の教員が継続的に学校に配置される。(未達成) ⇒上記の通り、中央省庁へ教員派遣の要請済み。 2)教員が教えやすい環境が整う。(ほぼ達成) ⇒対象校3校の学習及び衛生環境改善のための建設支援は終了し、環境は改善された。新学期が始まり次第、各校にて調査予定 3)3校の学校で学校関係者による贈呈式が開催される。(達成) クランリウ小学校にて8月20日開催。 チエンダイ中学校、コークラウ小学校にて9月3日開催 郡教育局による衛生理解普及のための会合実施 成果目標：郡内の学校に対象校の事例が紹介され、衛生理解が普及する。(未達成) 1)郡教育局による会合が実施される。(未達成) 2)会合において、郡内の小中学校の衛生環境の課題が共有される。(未達成) 今後関係者と話し合いを重ね準備する予定
(4) 今後の見通し	計画よりやや早く、9月中旬に衛生専門家によるトレーニング及びワークショップを開催し、10月の新学期開始後には新校舎利用状況の調査及び入学者数、出席簿の比較等の調査実施。また学校学関係者への維持管理に必要な簡易手引きをまとめ年内に作成。翌年1月には専門家による第2回目のワークショップを開催し、より確実に学校に衛生教育を定着させ、郡内へも拡がるよう教育省局関係者と協力し、実施。2月にも専門家による事業評価を行う予定。